

Internet Watch Foundationのコンテンツカテゴリについて

内容

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[概要](#)

[IWFカテゴリの有効化](#)

[ブロックのコンテンツカテゴリとしてのInternet Watch Foundationの設定](#)

[IWFカテゴリのテストとレポートの表示](#)

はじめに

このドキュメントでは、Cisco UmbrellaのInternet Watch Foundation(IWF)コンテンツフィルタリングカテゴリについて説明します。

前提条件

要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、Cisco Umbrellaに基づくものです。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

概要

この記事では、最高のインターネットセキュリティとフィルタリングを提供するというCisco Umbrellaの取り組みの一環として、UmbrellaのコンテンツフィルタリングのカテゴリであるInternet Watch Foundation(IWF)について説明します。

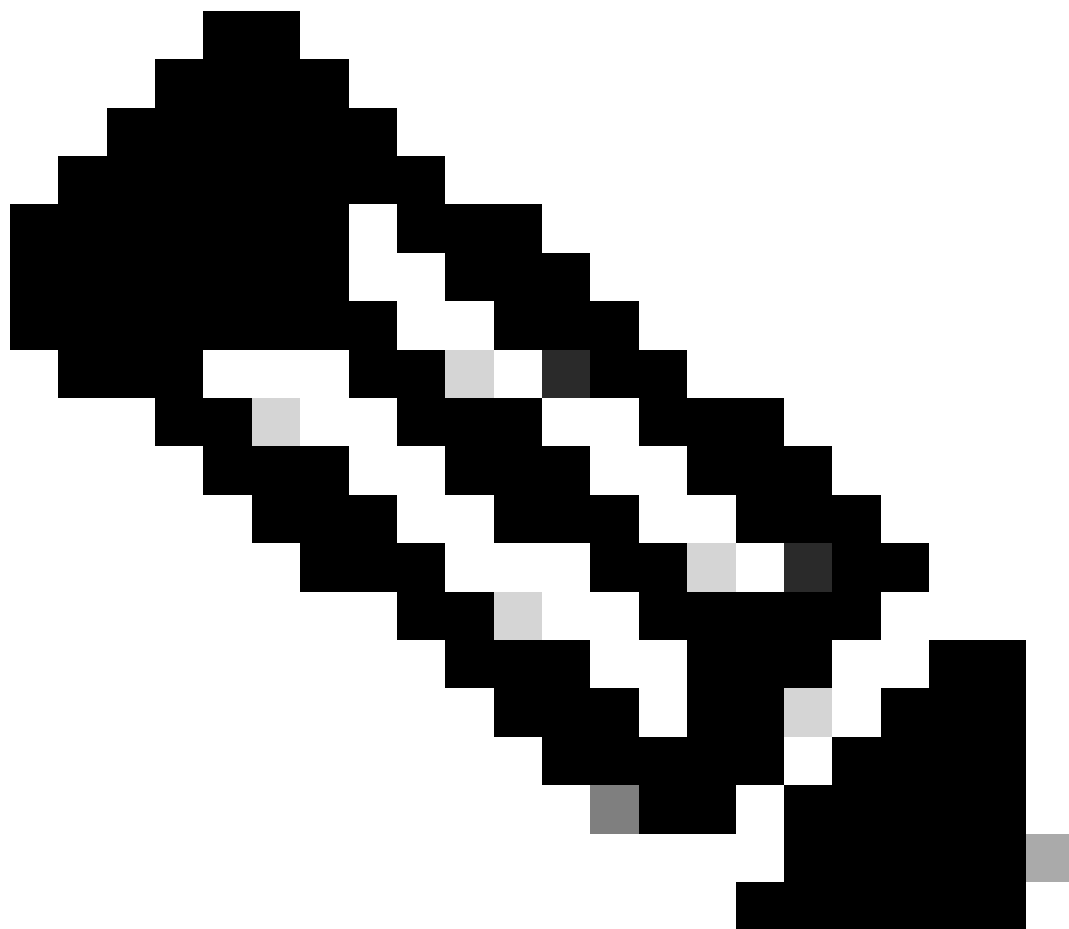
IWFは英国に拠点を置く慈善団体で、子どもの性的虐待に関する画像をオンラインで削除することを使命としています。IWFは、インターネットユーザが子どもの性的虐待コンテンツを誤って

見つけることを防ぐために、ブロックされたWebページのリストを維持しています。パートナーに正確かつ最新のURLリストを提供し、児童性的虐待コンテンツのブロックを可能にします。Umbrellaは、Umbrellaでブロックできるカテゴリとしてリストを採用しています。[IWFが行っている作業の詳細を確認してください。](#)

IWFカテゴリの有効化

IWFのリストは、ドメインとURLの両方で構成されます。つまり、リストの一部のエントリは、標準のDNSベースのブロックリストテクノロジーを使用して単純にブロックできますが、URL固有のブロックでは、Umbrellaのインテリジェントプロキシが有効になっている必要があります。IWFコンテンツカテゴリに含まれるすべてのサイトをブロックするには、ポリシーでインテリジェントプロキシを有効にする必要があります。

インテリジェントプロキシについては、[Umbrellaのドキュメント](#)で説明されています。基本的に、クラウドベースのプロキシによって決定された特定のURLをフィルタリングする機能を有効にします。特定のトラフィックを選択的かつインテリジェントにプロキシすることにより、Umbrellaはインターネットの速度を低下させたり妨げたりすることなく、IWFからURLリストを簡単にフィルタリングできます。



注：インテリジェントプロキシおよびIWFコンテンツカテゴリは、[特定のUmbrellaパッケージ](#)を所有するお客様だけが利用できます。MSPは、IWFコンテンツカテゴリとインテリジェントプロキシも利用できます。これらのMSPは、顧客および現在のゲストWi-Fi/セキュアホットスポットパッケージユーザ（ローミング/ブランチ/WLAN）に「Umbrella for MSPs」パッケージを提供します。カテゴリの設定にInternet Watch Foundation (IWF)カテゴリが表示されない場合は、この追加機能についてアカウントマネージャにお問い合わせください。

ブロックのコンテンツカテゴリとしてのInternet Watch Foundationの設定

ブロックのコンテンツカテゴリとしてIWFを設定するには、次の手順に従います。

1. ポリシーでUmbrellaのインテリジェントプロキシを有効にします。インテリジェントプロキシは、いわゆる「グレー」ドメイン内に埋め込まれた悪意のあるファイルに対する要求をUmbrellaが代行受信およびプロキシする機能です。

- インテリジェントプロキシを有効にする方法については、『[インテリジェントプロキシの有効化](#)』のドキュメントを参照してください。

2. Policies > Management > DNS Policies > Category Settingsの順に移動します。

3. ブロックするカテゴリのリストで、Internet Watch Foundationを選択し、更新を保存します。

IWFカテゴリのテストとレポートの表示

1. Umbrellaは、テストドメインをセットアップして、IWFリスト上のURLをブロックできる関連IDに対してポリシーが正しく設定されていることを確認できるようにします。テストドメインは<http://proxy.opendnstest.com/iwf.htm>です。

- IDとポリシーが正しく構成されている場合は、他のコンテンツカテゴリブロックと同様に、ブロックページを受信できます。ブロックページの外観は、設定によって異なる場合があります。

2. ブロックページが表示されない場合は、テストに使用するIDが適切なポリシーに正しく適用されていることを確認してください。

- インテリジェントプロキシを使用していないことを示すページが表示された場合は、ポリシーを確認して、インテリジェントプロキシが有効になっていることを確認します。
- 有効になっているが、IWFコンテンツカテゴリがブロックに設定されていない場合は、「IWF」というテキストが表示されたページを受け取ることができます。その場合は、ポリシーでコンテンツカテゴリが有効になっていることを確認してください。

3. テストし、レポートをチェックアウトする場合は、アクティビティ検索レポートの検索に対してフィルタを適用します。

Content Categories

Select All

- ☐ Humor
- ☐ Instant Messaging
- ☒ Internet Watch Foundation
- ☐ Jobs/Employment
- ☐ Lingerie/Bikini
- ☐ Movies
- ☐ Music

APPLY

115014821466

4. 結果には、当社のテストページに対して行われたすべての試みが表示されます。
5. テスト時に該当するブロックページが表示されない場合、またはテスト結果が検索結果に表示されない場合は、[Cisco Umbrellaサポート](#)にお問い合わせください。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。